

# 施設整備の検討イメージ

- ・発電を利用した電気自動車のエネルギーステーションを設置し、公用車やムーバスを電気自動車として運行する。(パ)
- ・熱利用において、限りあるものなので、効率よく発電に使って。(協)
- ・太陽光発電よりも風力発電はどうか。(協)

- ・煙突をシンボリックなものにするように、5月にはこいのぼり、7月には七夕、12月にはクリスマスツリーなどと季節を通じて遊べるものにしてはどうか。(協)
- ・煙突の高さをもう少し高くして...(フ)
- ・煙突を、樹木などを象り周辺と調和させ、クリーンタワーとする。(協)

- ・地域住民が気軽に利用できるカフェや小さい子供連れで利用できるスペース(パ)
- ・市役所食堂のような安くて子供も入りやすいレストラン(フ)
- ・自家製ハーブ茶サービスコーナー(フ)
- ・賞味期限切れのお店(フ)
- ・生ごみ堆肥を使った野菜やハーブを利用
  - ・パンケーキ
  - ・綺麗な花を植えて(協)
- ・余熱利用パン工場(協)

- 雇用の場** ・雇用の場づくり(協)
- ・従来のシルバー人材センターが行っているリサイクル機能だけではなく、環境をテーマにした社会的起業や若者の就業支援につながる機能を持たせる。(パ)
  - ・余熱を効率よく利用したパン工房などを設置して、多くの人が集えるようにするとともに、障害者総合センターと連携して運営することで、障害者の雇用機会を創出する。(パ)

- ・クリーンセンターを「エコセンター」と位置づけ、廃熱を可能な限り再利用することについては是非とも実現する。(パ)
- ・地域に開かれたオープンな施設として、市民にとって入りやすい場所にする。(パ)
- ・周辺の公園と一体になった、明るく、入りやすい雰囲気の建物(パ)

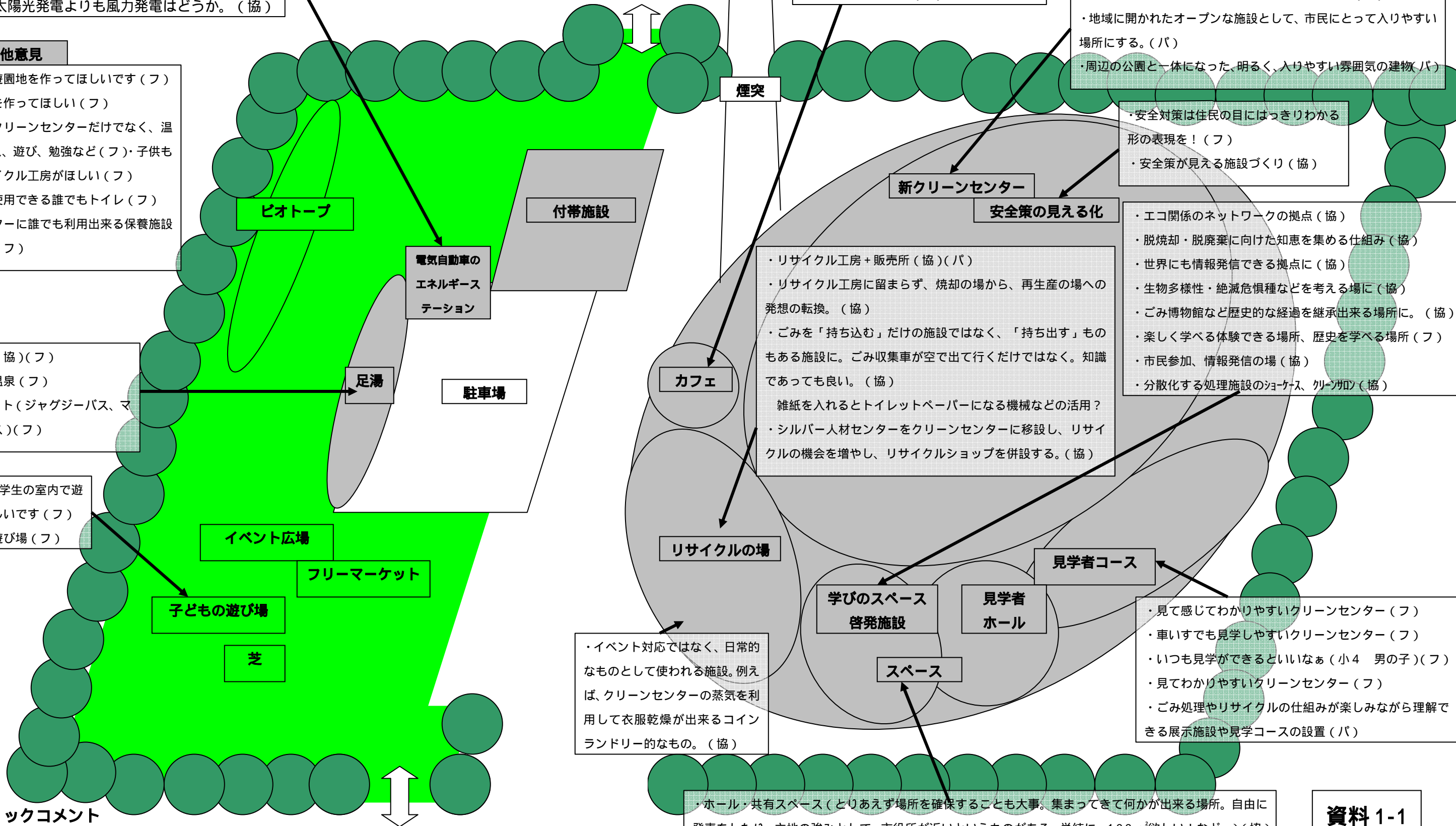
**その他意見**

- ・無料動物園、遊園地を作ってほしいです(フ)
- ・バイク置き場を作ってほしい(フ)
- ・1つの建物にクリーンセンターだけでなく、温泉、交流スペース、遊び、勉強など(フ)・子供も利用できるリサイクル工房がほしい(フ)
- ・散歩の途中で利用できる誰でもトイレ(フ)
- ・クリーンセンターに誰でも利用出来る保養施設を作ってほしい(フ)

- ・足湯、岩盤浴(協)(フ)
- ・健康ランド、温泉(フ)
- ・いやしのスポット(ジャグジーバス、マッサージスペース)(フ)

- ・幼児ではない小学生の室内で遊べる場所がほしいです(フ)
- ・子供の自由な遊び場(フ)

**凡例**  
 (パ)パブリックコメント  
 (フ)エコフェスタ意見  
 (協)施設・周辺整備協議会意見



ピオトープ

付帯施設

電気自動車の  
エネルギー  
ステーション

足湯

駐車場

煙突

新クリーンセンター

安全策の見える化

カフェ

リサイクルの場

学びのスペース  
啓発施設

見学者  
ホール

見学者コース

スペース

子どもの遊び場

フリーマーケット

芝

- ・イベント対応ではなく、日常的なものとして使われる施設。例えば、クリーンセンターの蒸気を利用して衣服乾燥が出来るコインランドリー的なもの。(協)

- ・リサイクル工房+販売所(協)(パ)
- ・リサイクル工房に留まらず、焼却の場から、再生産の場への発想の転換。(協)
- ・ごみを「持ち込む」だけの施設ではなく、「持ち出す」ものもある施設に。ごみ収集車が空で出て行くだけでなく。知識であっても良い。(協)
- ・雑紙を入れるとトイレットペーパーになる機械などの活用?
- ・シルバー人材センターをクリーンセンターに移設し、リサイクルの機会を増やし、リサイクルショップを併設する。(協)

- ・安全対策は住民の目にはっきりわかる形の表現を!(フ)
- ・安全策が見える施設づくり(協)

- ・エコ関係のネットワークの拠点(協)
- ・脱焼却・脱廃棄に向けた知恵を集める仕組み(協)
- ・世界にも情報発信できる拠点に(協)
- ・生物多様性・絶滅危惧種などを考える場に(協)
- ・ごみ博物館など歴史的な経過を継承出来る場所に。(協)
- ・楽しく学べる体験できる場所、歴史を学べる場所(フ)
- ・市民参加、情報発信の場(協)
- ・分散化する処理施設のジョークス、クリーン(協)

- ・見て感じてわかりやすいクリーンセンター(フ)
- ・車いすでも見学しやすいクリーンセンター(フ)
- ・いつも見学ができるといいなぁ(小4 男の子)(フ)
- ・見てわかりやすいクリーンセンター(フ)
- ・ごみ処理やリサイクルの仕組みが楽しみながら理解できる展示施設や見学コースの設置(パ)

- ・ホール・共有スペース(とりあえず場所を確保することも大事。集まってきて何か出来る場所。自由に発表をしたり。立地の強みとして、市役所が近いというものがある。単純に、100㎡欲しい!など。)(協)
- ・周辺住民が利用できる会議室や集会施設の設置(パ)

資料 1-1



# リサイクルセンターの事例

## リサイクルセンター視察について

**港区立エコプラザ** (港区浜松町 1 - 13 - 1 都営地下鉄大門駅 B1 出口下車 3 分)

<http://www.eco-plaza.net/>

環境啓発のための施設です。3つの部屋があり、それぞれ主な用途によって、「サーチング・ルーム」「ワーキング・ルーム」「ラーニング・ルーム」に分けられます。また、仕切りを外して全館をひとつの大きなハコにして大イベントスペースとすることもできます。

あきる野から運んだ間伐材をふんだんに使って造られていて、落ち着ける空間になっています。

### サーチングルーム

「自習」のためのスペース。

主にライブラリーの機能をにないます。



### ワーキングルーム

「実習」のためのスペース。

主にワークショップ・体験学習の機能をにないます。



### ラーニングルーム

「研修」のためのスペース。

主にセミナーや講演などの機能をにないます。



### ホール

自然食品や環境関連のグッズが販売されています。

また、各種イベント・団体等の情報も展示されています。



**リサイクルハウスかざぐるま明石町** (中央区明石町 14 番 1 号 都営地下鉄築地駅 3 番出口下車 8 分)

<http://www.city.chuo.lg.jp/kurasi/gomi/huyohinrisaikuru/tenzihanbai/kazagurumaakasityo/index.html>

主にリユースの推進を目的とした施設です。リサイクルコーナーでは、家庭で不用になった衣類・雑貨・食器等を預かり、希望する方に有料または無料でお譲りしています。また、区が収集した粗大ごみのうち、まだ使用できる家具等を修理のうえ展示し、無料で提供しています。希望者が多い場合は抽選となります。不用品交換情報掲示板では、「かざぐるま」で展示できない大型家具や高額なもの等を「譲りたい方」「譲ってほしい方」の情報に掲示しています。また、同じ情報を区のホームページにも掲載しています。

### リサイクルコーナー



### リサイクルセンター (粗大ごみ無料提供)



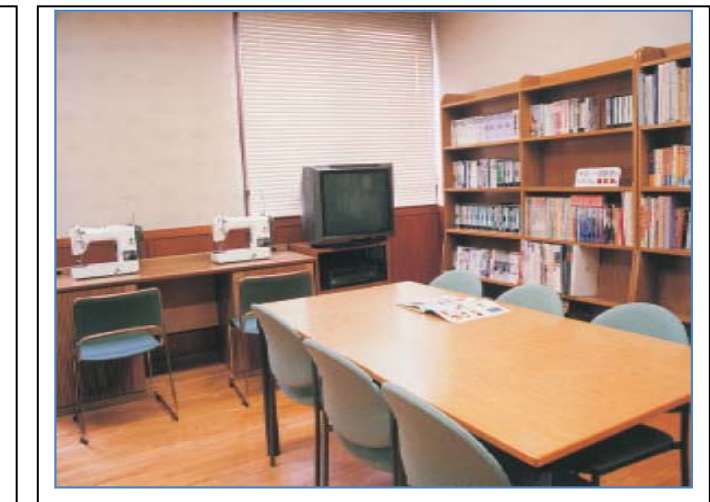
### 拠点回収コーナー

牛乳パック、食品用発泡スチロールトレイ、乾電池の回収ボックスは、入口の外に設置しています。また、古布は、1階エレベーター脇に回収ボックスを設置しています。



### 図書・ビデオ貸出しコーナー

環境やリサイクルに関する情報を収集するために、図書・ビデオ等の貸出しをおこなっています。



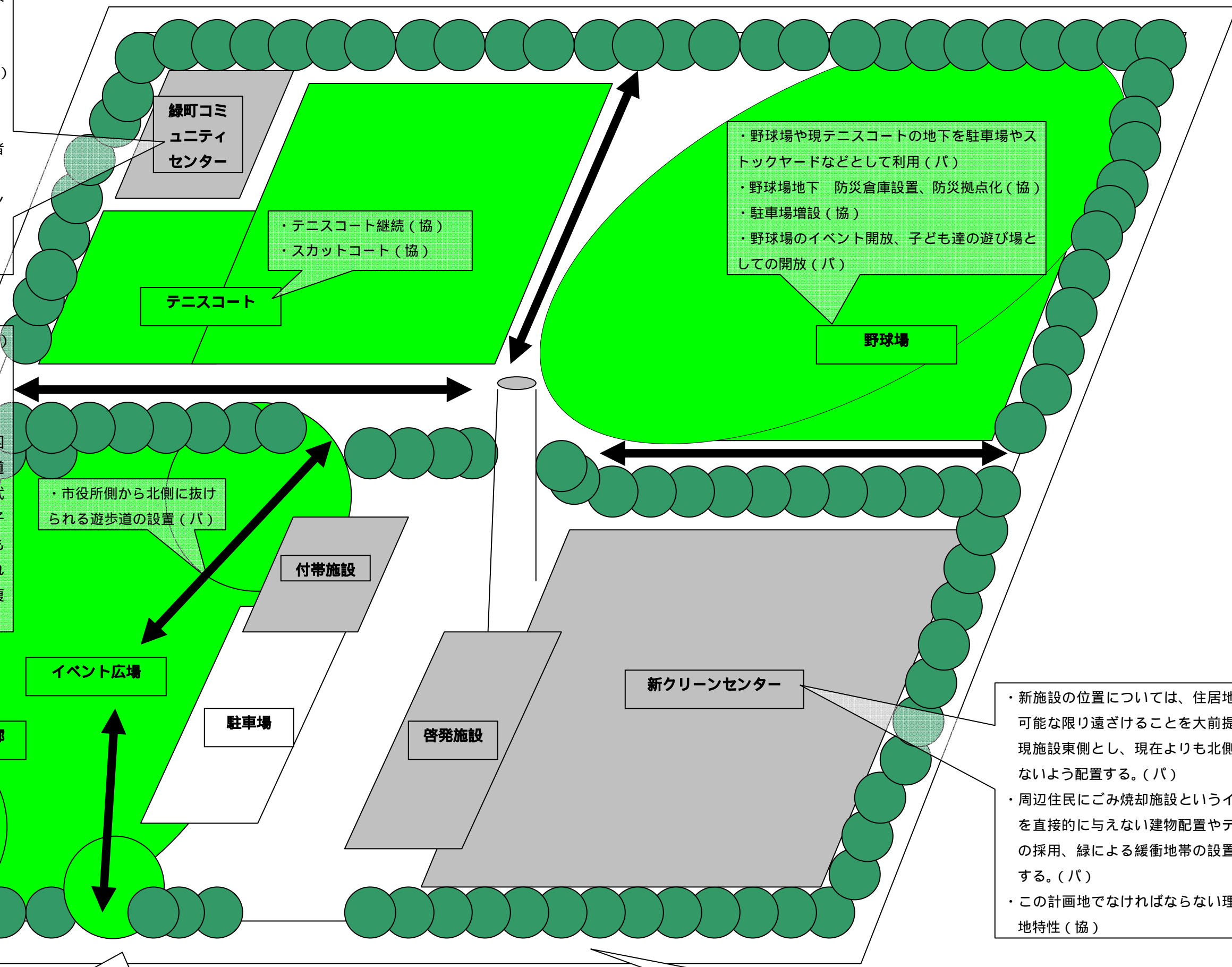
# エリア整備の検討イメージ

- ・緑町コミセンを広げることには賛成だが、場所の移動は望まない(協)
- ・現施設敷地内でのコミュニティセンターの建設(パ)
- ・緑町コミセンに会議室が足りない(フ)
- ・屋内スポーツの練習場(バドミントン、卓球など)や駐車場を。(フ)(協)
- ・緑町コミセンの分館(希望)(フ)
- ・エレベーターを付けて欲しい 車椅子の来館者が増えてきた(フ)(協)
- ・テニスコートを都営住宅跡地に移して、コミセン周辺の環境を良くして欲しい(協)
- ・コミセンの駐車場はいつもいっぱい(フ)

- ・センターの周りに花の回廊を作ってほしい(フ)
- ・緑のスペースの充実(フ)
- ・まわりにお花(植物)を飾ってほしい(フ)
- ・まわりに植物や花を植えてほしい(フ)
- ・現在ある野球場及びテニスコートの場所を、四季の花を觀賞できる公園にして、公園内の歩道は、車椅子でも通れる余裕をもった道幅とし、武蔵野市の新名所とする。花を觀賞することは、子どもの情操教育につながり、全年齢層の癒しにもなると考えられる。また、市民の憩いの場、ふれあいの場となり、崩壊してしまった地域社会を復活させる効果も考えられる。

- ・トイレになるベンチ
- ・今後造るものにエコセメント製品を使用(協)

凡例  
 (パ) パブリックコメント  
 (フ) エコフェスタ意見  
 (協) 施設・周辺整備協議会意見



緑町コミュニティセンター

・テニスコート継続(協)  
 ・スカットコート(協)

テニスコート

・野球場や現テニスコートの地下を駐車場やストックヤードなどとして利用(パ)  
 ・野球場地下 防災倉庫設置、防災拠点化(協)  
 ・駐車場増設(協)  
 ・野球場のイベント開放、子ども達の遊び場としての開放(パ)

野球場

・市役所側から北側に抜けられる遊歩道の設置(パ)

付帯施設

イベント広場

駐車場

啓発施設

新クリーンセンター

- ・新施設の位置については、住居地域から可能な限り遠ざけることを大前提とし、現施設東側とし、現在よりも北側に寄らないよう配置する。(パ)
- ・周辺住民にごみ焼却施設というイメージを直接的に与えない建物配置やデザインの採用、緑による緩衝地帯の設置を実現する。(パ)
- ・この計画地でなければならない理由、立地特性(協)

タクシー乗り場の併設など交通の利便性向上

・市役所北エリア側の歩道の拡幅(フ)  
 ・クリーンセンターの周りは歩きやすい そんな歩道(フ)

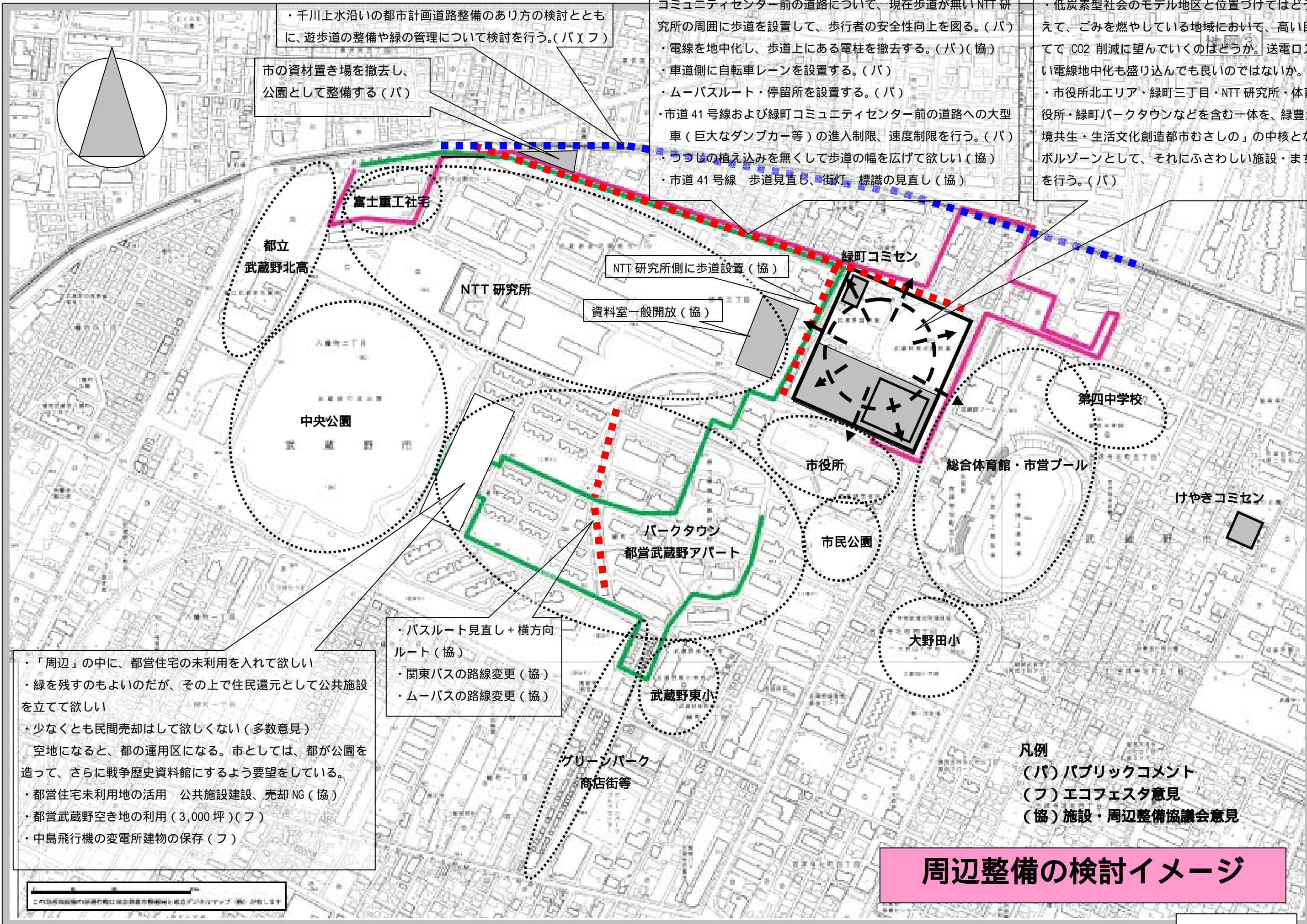


- ・緑町三丁目のメインストリートである、市道 41 号線および緑町コミュニティセンター前の道路について、現在歩道が無いNTT 研究所の周囲に歩道を設置して、歩行者の安全性向上を図る。(パ)
- ・電線を地中化し、歩道上にある電柱を撤去する。(パ)(協)
- ・車道側に自転車レーンを設置する。(パ)
- ・ムーブスルート・停留所を設置する。(パ)
- ・市道 41 号線および緑町コミュニティセンター前の道路への大型車(巨大なダンプカー等)の進入制限、速度制限を行う。(パ)
- ・つつじの植え込みを無くして歩道の幅を広げて欲しい(協)
- ・市道 41 号線 歩道見直し、街灯、標識の見直し(協)

- ・低炭素型社会のモデル地区と位置づけてはどうか。あえて、ごみを燃やしている地域において、高い目標を立てて CO2 削減に望んでいくのはどうか。送電ロスの少ない電線地中化も盛り込んでも良いのではないかと。
- ・市役所北エリア・緑町三丁目・NTT 研究所・体育館・市役所・緑町パークタウンなどを含む一体を、緑豊かな「環境共生・生活文化創造都市むさしの」の中核となるシンボルゾーンとして、それにふさわしい施設・まちづくりを行う。(パ)

- ・千川上水沿いの都市計画道路整備のあり方の検討とともに、遊歩道の整備や緑の管理について検討を行う。(パ)(フ)

- 市の資材置き場を撤去し、公園として整備する(パ)



- ・「周辺」の中に、都営住宅の未利用を入れて欲しい
- ・緑を残すのもよいのだが、その上で住民還元として公共施設を立てて欲しい
- ・少なくとも民間売却はして欲しくない(多数意見)
- 空地になると、都の運用区になる。市としては、都が公園を造って、さらに戦争歴史資料館にするよう要望をしている。
- ・都営住宅未利用地の活用 公共施設建設、売却 NG(協)
- ・都営武蔵野空き地の利用(3,000 坪)(フ)
- ・中島飛行機の変電所建物の保存(フ)

- ・バスルート見直し+横方向ルート(協)
- ・関東バスの路線変更(協)
- ・ムーブスの路線変更(協)

凡例  
 (パ)パブリックコメント  
 (フ)エコフェスタ意見  
 (協)施設・周辺整備協議会意見

## 周辺整備の検討イメージ



# 都市マスタープランの改定案

■中央地域 まちづくり方針図



■凡 例■

まちづくりに活かしていく中央地域の資源

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 玉川・千川上水          | 緑道、並木道、御路樹 |
| 維持していきたい地域の歴史的資源 | 福祉施設       |
| コミュニティセンター       | 学校         |
| 文化施設             | その他        |
| 都立武蔵野中央公園        |            |

中央地域で取り進むべきまちづくり

- |                                |                                     |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 農地の農産物を活かしたまちづくり               | 三鷹駅周辺の街並みの整備                        |
| 水辺を活かしたまちづくり                   | 良好な住環境を保全する低層住宅地                    |
| 駅前の高度利用商業地域                    | 特に狭い道路の整備が必要な地区                     |
| 周辺の住環境に配慮した沿道商業エリア             | 都市計画道路の整備(上区2-3-1区画、下区2-3-2区画の計画道路) |
| 水辺住宅密集地域の改善(区画道路・狭い道路の整備)用途の転換 | 農園に配慮したまちづくり                        |
| 補助幹線道路                         | クリーンセンターを核とする周辺地域のまちづくり             |
| 住環境に配慮した中層住宅地                  | 緑豊かなまちづくり(地域の雲)                     |
| 民間企業と連携し、環境に配慮したまちづくり          | 生業商業型店舗と住宅の共存                       |
| 土地利用転換時まちづくり(調音ゾーン)            |                                     |

都市マスタープラン第1部全体構想 3章分野別方針の体系【住もう】

環境にやさしいまちづくりを進める

環境への負荷が少ないまちづくりを進める  
住宅などの建て替え、住環境向上のための都市基盤施設の整備や改修にあたっては、長期優良住宅の促進や低炭素社会の実現をめざし、環境への配慮や環境性能を評価するシステムの導入を検討し、環境に対する負荷が少ない技術や工法の導入を推進するとともに、地域に適合した新エネルギーの導入の検討を進めていくなど、資源やエネルギーを大量に消費する社会から循環型の社会への転換を進めます。また、雨水の透水性舗装整備や浸透施設の設置などにより水循環の再生を図るなど、地球環境と共存する、環境共生社会及び持続可能な循環型社会の構築を進めていきます。

ごみの減量に積極的に取り組む  
本市では、受け継いできた環境を守り、将来の世代に引き継いでいくために、環境への負荷の少ない循環型社会への取り組みを行っています。とりわけ、本市は排出するごみの最終処分を市外に依存していることから、一人一人の努力により、\* Reduce (ごみ減量)、\* Reuse (再使用)、\* Recycle (再資源化)、\* Refuse (ごみになる要らないものを、購入しない・貰わないこと)の4つの形態によるごみの減量に積極的に取り組んでいきます。

また、中間処理施設である現クリーンセンターは、主要設備の耐用年数による更新時期及びごみ質変動(高質化)への対応から、環境や周辺まちづくりなどに配慮した新クリーンセンター建て替え計画を進めていきます。更に、新クリーンセンター稼働後においては、社会環境の変化などに対応して、将来のごみ処理全体を考える場を設け、その後のごみ処理施設の在り方を検討していきます。

第2部地域別構想 2章中央地域【住もう】

自然環境と共生したまちを形成する

住宅地などでは、緑が減少し、地域のまちづくりには環境にやさしいという視点が求められています。そのため、宅地内の緑や樹林地、公共公益施設の敷地内の緑の保全や緑化を推進していきます。また、地域の自然環境に対する市民意識を高めるために、環境共生に関するPRや情報提供を行っていくとともに、ごみを減らす、出さない取り組みを進めていきます。

新クリーンセンターの建て替えにあたっては、現施設よりさらに進化した”まちに溶け込む次世代型市民施設”づくりを実現します。

新クリーンセンターの施設・周辺整備については、周辺住民と十分協議を行い、周辺環境や地球環境へ配慮しさらに、プラスの機能による付加価値を創り出し、周辺地域のまちづくりの核となるように計画します。また、誰でも利用可能、かつ利用したくなる機能を併せ持ち、地域を活性化するためのコミュニケーションの場を目指します。